

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社ノボル電機製作所枚方事業所	階数	地上4F
建設地	大阪府枚方市茄子作南町29番1他	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	200人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,700時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年11月28日
敷地面積	2,909 m ²	作成者	合同会社岩本事務所
建築面積	1,340 m ²	確認日	
延床面積	4,386 m ²	確認者	

本図をクリックし、「区の変更」を選択していただくことで、外観画像を切り替えることができます。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 89%
③上記+②以外の 89%
④上記+ 89%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.7

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.3

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	工場に、事務所がある、複合建物であり、臭いの発生しない放送設備、音響の効果は、無響室が、あり、外に騒音に配慮している。	
その他		
Q1 室内環境	室内温度に適した、空調設備を配慮している。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	建物の荷重は、建築基準法に、照らしているため、災害時に、安心であり、O A環境も配慮している。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)	特に配慮していないが、極力緑化面積は、とれるよう配慮している。	
LR1 エネルギー	建物の省エネに努めている。	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	屋根材はグリーンマークのガルバリウム鋼板使用、解体時は鉄鋼材とボードでセパレートできるように配慮している。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境	廃棄処理物は、分別しているごみ箱、浄化槽は、水質汚濁防止法を遵守。通勤に、自転車置場、営業に、駐車場を設置し、敷地外環境に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0102

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	株式会社ノボル電機製作所 枚方事業所 新築工事					
		建設地	枚方市茄子作南町229番地1他					
		用途/区分	工場 事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					3		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	3.0	3	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.7		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.9		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				2.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								